

【説明資料】発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的，利用方法，作品自体やその製作過程で工夫したことを，文章，写真，図などで説明。この用紙 1 枚に記入後，PDF ファイルを作成。

学校名	岐阜大学	個人・グループ名	加藤里奈	作品名	紙バンドで作るルームランプ
-----	------	----------	------	-----	---------------

中学校技術・家庭科での、のこびりびきなどの手加工の指導が年々困難になっていると聞きます。子ども時代に手を動かしてものをつくる体験が不足していることも原因の一つではないでしょうか。手仕事の要素を豊富に含み、しっかりとした形をもつ日用製品をつくりあげる、編組（へんそ）品の製作を中心に、子どものためのものづくり体験題材を開発することにしました。

このルームランプのランプシェード部分は紙バンド（商品名：エコクラフト）を編んで作られています。編組素材には竹や籐などがありますが、素材の硬さや熱湯を用いることからその加工は難しく、初めて取り組む子ども達には不向きであるため、加工が容易で扱いやすい紙バンドを選びました。編組を学ぶ入門として、紙バンドは適切な素材であると考えます。また、この紙バンドはリサイクル製品です。紙のリサイクル製品にはノートやトイレットペーパーなどが知られていますが、こういったリサイクル製品もあるのだという事を子ども達に示す機会にもなります。ライトの本体部分は子ども達が自分の手で組み立てるようにしており、交流電源を使用するライトの基本的な構造を理解する事もできます。



参考文献：

- 1) 篠田優：平成 17 年度岐阜大学教育学部卒業研究「手仕事のものづくり題材に関する研究」、2006 年
- 2) 小苅米アサ子「エコクラフトでつくるかご&バッグ」雄鶏社、2005 年